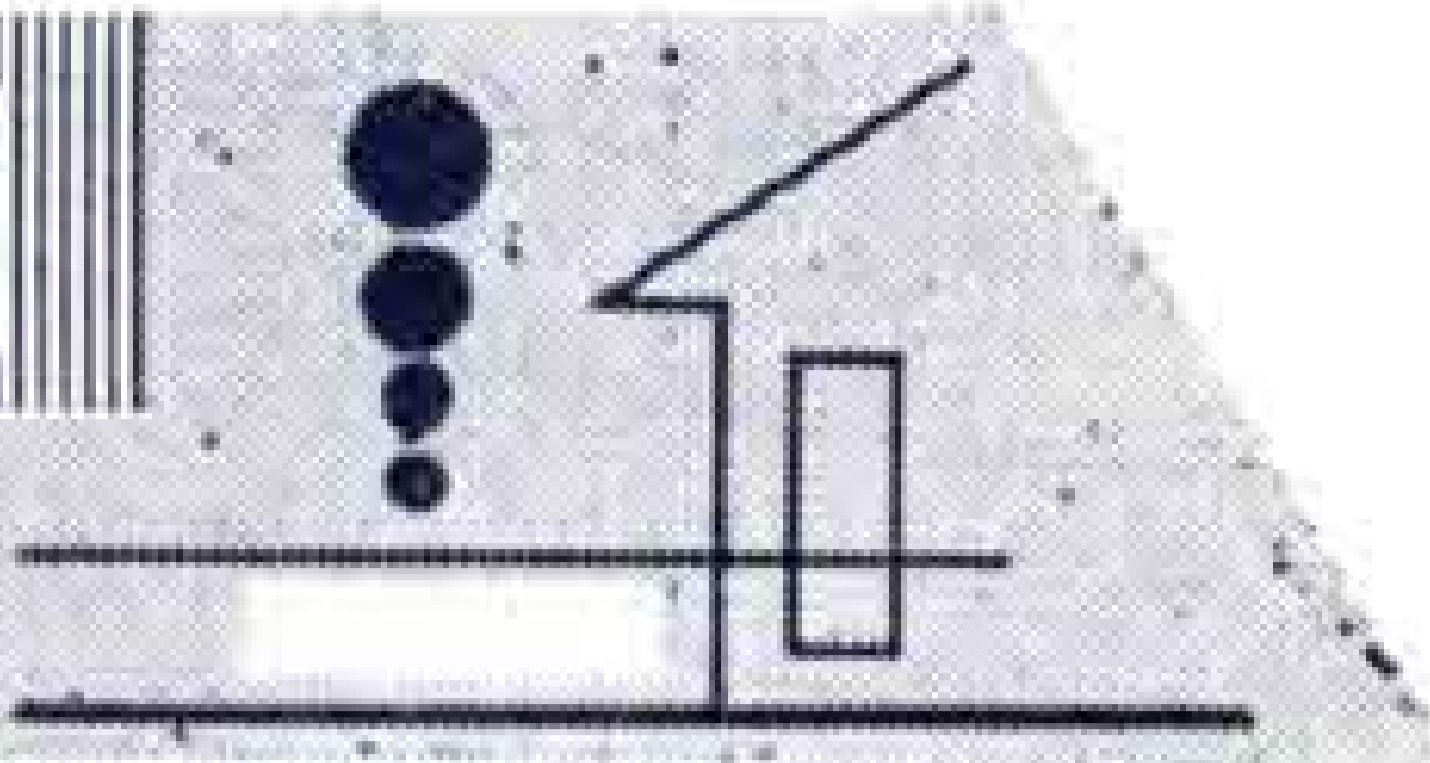


# 市政モニター提言



## 全々守られていない ゴミの出しかた

植松 尊子 (広見7)

毎日収集車がフル回転し、市内をきれいにしてくれる事は、私達にとって、自分で出来ないことだけに、感謝しています。一昨年になりますが、不燃物と燃焼物は、別々にする

よう知らせがありました。

缶、ガラス、ビニール、その他燃えない物と見られる物は不燃物。このほかの物は燃焼物と分けました。ところが、場所によって全然守られていないので、今一度PRの必要を感じました。

たとえば、現在、高いゴミ袋に燃焼物を入れて出しています。しかし広見町1丁目のある会社の寮では、いつも山程ゴミを出していますが、全部安いビニール袋に入れてあります。そのような状態を見かけますと安いビニール袋に切替えたくになります。

それと、不燃物も場所によって異なっております。缶とガラスなどは不燃物、ビニール類は燃焼物に入れる所もあります。

どちらが正しいのでしょうか。作業をスムーズに進めていただくには、市民ひとりひとりが注意をし、協力しなければならないと思います。

答

不燃物と可燃物を別々にして出す分別収集を昭和44年から行なっています。以来、分別収集を徹底するため指導を行なってきましたが、各町内会(区)長を初め、市民みなさんの協力で徐々に成果はあがっています。しかし、新しく住宅を造成した地域では、指導が徹底せず、依然としてひとつの袋に入れて出している所も見られるので広報など利用しPRをします。

なお、塩化ビニール類は、焼却すると有毒ガスが発生すると同時に、焼却炉のいたみもはげしいので、不燃物として取扱っています。

(環境部清掃管理課)



【ビニール袋へ燃えるゴミを入れないで】

# ひとこと

## くみ取り回数を多くして

私は、鷹岡久沢地区の一住民ですが、当地区には2カ月に1度、衛生車が回ります。しかし、家族の多い家は、2カ月に1度のくみ取りでは、たまりすぎて非常に困っています。特に、これから夏に向かい不衛生です

から、衛生車をふやし、くみ取り回数も多くしてください。

(鷹岡久沢地区一住民)

答

鷹岡地区のし尿を収集している業者に、現状を聞いて

てみましたので、お答えいたします。

し尿のくみ取りは、月に1度、2カ月に1度と別に決めてないそうです。各家庭の便槽の容量で決めてあるので便槽の容量が大きく2カ月に1度となっていると思います。しかし、便槽がいっぱいになったような時、いつでも相談をしていただければ、処理を行なうとのことでした。

(環境部清掃管理課)

## 道路や川へゴミを捨てないで

道路や川はゴミ捨て場ではありませんね。小さなゴミも大勢の人が捨てれば、山のようになってしまいます。

も川に流れ込み、橋ゲタなどにつかえ思わぬ災害の原因にもなります。

大雨が降って、道路のゴミ

道路や川に絶対にゴミを捨てないでください。



【ゴミは美観をそこねるばかりか災害の原因に】